

# とすきっぷ

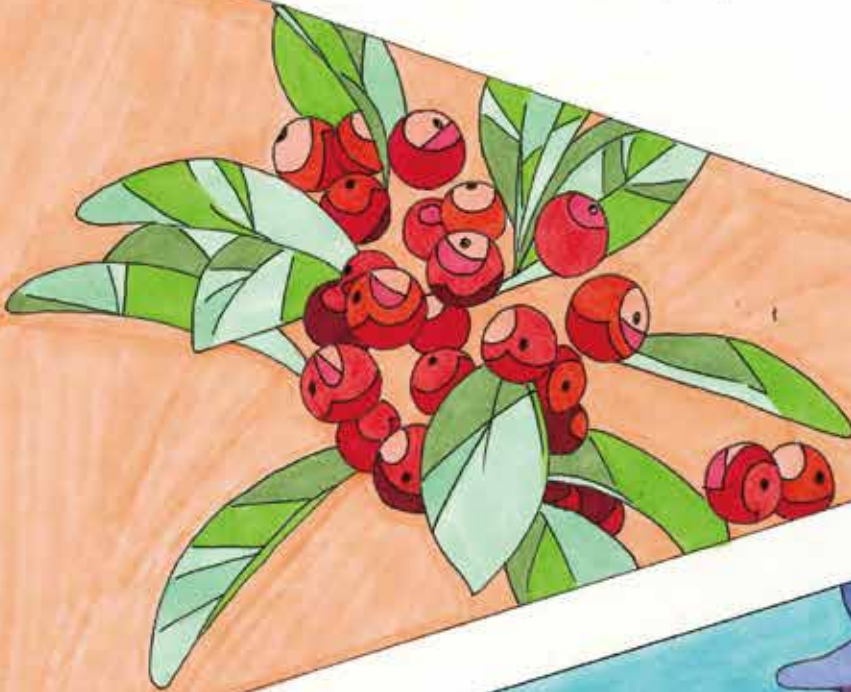
To skip!

鳥栖市議会だより  
第197号



8  
August

令和5年(2023)



鳥栖商業高校

まつお さくや

松尾 咲耶さんの作品

# 新庁舎になり/ 議場が新しくなりました



新庁舎が開庁し、新議場も3階に出来ました。  
 3月・6月・9月・12月に定例会がありますので、ぜひ傍聴にお越しください。  
 また、10月14日（土）には議場オープニングセレモニーとして、中学生が「鳥栖市の未来に望むこと」  
 をテーマにスピーチを行います。  
 セレモニー後には、議会報告会及び市民の皆さんと議員との意見交換会・オープン the 議会2023を  
 行います。  
 皆様のご参加をお待ちしております。



市長席

議長席

答弁席

教育長席

質問席

議員席



ぜひ傍聴にお越しください!

傍聴席

記者席

記者席



議場は3階です!



入口



車椅子の方やベビーカーも  
ゆったり入れます



な る ほ ど  
DOCUMENT  
ドキュメント  
6月議会



6月定例会は、6月5日から6月23日まで開かれ、市長提出議案21件、議員提出議案5件の審議のほか、17人の議員が一般質問を行いました。

補正予算は  
原案のとおり可決

今回提案された6月補正予算は、市長の改選期であるために3月議会提案の当初予算で保留されていた政策的経費を中心に肉付けし、編成することとされました。(6月補正予算の主な事業と予算額は、本ページ下に掲載)

これらの補正予算に関しては、各常任委員会に付託され、慎重な審査がなされ、全会一致で原案のとおり可決されました。(15ページ審議結果参照)

条例案など  
18議案を可決

予算以外では、部設置条例の一部改正、税条例の一部改正、印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正、財産(土地)の処分、農業委員会委員の任命、工事請負契約の締結、財産(鳥栖市陸上競技場第4種ライト公認必備用器具)の取得などの議案が提出され、部設置条例の一部改正は可否同数により議長裁決で可決、そのほかの議案は全会一致で原案のとおり可決されました。

4月臨時会では  
補正予算などを可決

4月臨時会は、4月26日に開かれ、補正予算は、物価高騰の影響を特に受ける低所得の子育て世帯への特別給付金、新型コロナウイルスワクチン接種事業に必要な経費、給食材料費高騰による保護者負担増額分を公費で負担するため、の経費が計上されました。また、ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正、専決処分事項の承認など、全て全会一致で原案のとおり可決されました。(15ページ審議結果参照)

ポイント

6月補正予算の主な事業と予算額

- 公園施設長寿命化事業 3億2,170万円
- 物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金 2億2,999万9千円  
給付事業
- 国スポ・全障スポ施設改修事業 2億275万円
- 道路台帳電子化事業 9,000万円  
(道路台帳を電子化し、公開型GISと連携することで、DXサービスを拡充するもの)
- 準用河川台帳整備事業 1,400万円  
(近年頻発する豪雨災害への備えとして準用河川台帳を整備し、計画的な改修を図るもの)
- 基里中学校大規模改造事業 950万7千円
- 鳥栖駅周辺整備事業 719万3千円  
(鳥栖駅周辺の利便性の向上等を図るための課題解決に向けた調査等に要する経費)
- 市制施行70周年記念事業 313万円  
(令和6年度の市制施行70周年記念事業に要する経費)
- 空き店舗等活用支援事業 300万円  
(中心市街地の空き店舗等へ出店する事業者を支援するもの)
- 産業団地開発検討事業 70万円  
(小郡鳥栖南スマートインターチェンジ周辺を次期産業団地候補地として、開発に向けた検討を進めるもの)

まとめ

一般会計補正予算

24億4千万円

予算総額  
317億9千万円

新規事業を中心に  
6月補正予算の主な  
事業をピックアップ  
しました





# 白熱した「議論」で

条例・予算などをチェック！

「ギインの視点」で予算などをピックアップしてみました★

市から提案された条例案、予算案などに対し、各常任委員会で審査を行いました。予算の立案過程は透明なものか、それに基づく事業は市民の思いをかなえているのかなど、さまざまな視点で議論が交わされました。

## 総務部、企画政策部の順に並んでいるものを条例改正で政策部、総務部の順に変更した理由は？

現在の地方自治は、これまでの国からの委任機関ではなく、自分たちが政策を考えて遂行していくことが求められています。そのため、政策が中心の自治体になるよう、組織機構の見直しを行おうと考えます。

### 鳥栖市部設置条例の一部改正 【総務常任委員会】

**問** 条例を改正することで、どのような効果を狙っているのか？

**答** 政策の中には、多くの部、課が関わる課題があると考えます。政策を進める中で、これまでの縦の連携だけではなく横の連携を必要とするため、政策部を中心に各部、各課との連携を図り、政策を推進させていきたいと考えています。

**問** 政策部が政策を取りまとめて、それぞれの部、課にいくようにするという事なのか？

**答** 政策部がそれぞれの部、課との調整を図りながら、政策を取りまとめていきたいと考えています。

**問** 条例を改正することで、市民にとってどういった効果があるのか？

**答** 行政サービスを向上するためには、政策の実現が必要だと考えます。組織機構を見直し、政策を一つ一つ実行することが市民生活の向上につながると考えます。



### イラスト紹介



えぐち 江口 れんさん



いしい こはる 石井 子陽さん



いいだ はるな 飯田 春菜さん



あらかし しんいち 荒木 晨壺さん



あきやま はるか 秋山 遥香さん



# 基里南部地区の一部の田んぼが住宅区域で、次期産業団地候補地のエリアから外れているが、候補地に入れることはできないのか？

区域区分につきましては、営農状況等も勘案の上、関係各課と協議しながら考えてまいります。

## 産業団地開発検討事業

【建設経済常任委員会】

【事業費：70万円】

**問** 産業団地の開発に向けた、企業への立地の意向に関するアンケート調査はどのような手法・スケジュールで行うのか？

**答** 施設の新設や移転計画の有無、計画している施設の内容、規模等に関するアンケート調査を200社程度に行いたいと考えています。令和5年9月末までに調査を終えて募集要項を取りまとめ、10月から募集を開始する予定です。



**問** 市民サービス向上のために、公園施設や調整池などの活用も含めて計画をするプロジェクトチームをつくっては？

**答** プロジェクトチームをつくる予定はありませんが、市内のグラウンド不足もあり、緑地、公園の有効活用などは重要なことだと思っており、以前から関係各課で情報共有をしております。また、今後も関係各課と密に情報共有を図りながら進めてまいります。

# 鳥栖駅周辺調査委託料の具体的な中身は？

鳥栖駅の東側からの利便性向上が図られる案について実現可能性の検証を行います。

## 鳥栖駅周辺整備事業

【建設経済常任委員会】

【事業費：719万3千円】

**問** 外部有識者会議は、何人ぐらいを想定しているのか？

**答** 10名程度を想定しています。

**問** 外部有識者会議は鳥栖駅東口設置の可能性についての会議だと思うが、具体的な進め方は？

**答** 外部有識者会議では、東口設置も含め、鳥栖駅東側に短期的にどのような施策を打つのが望ましいかなどの御意見を頂きたいと思っています。



かたふち ころ  
片渕 心さん



おだ みほ  
小田 美穂さん



おだ みさと  
小田 美里さん



おおくす さら  
大楠 彩礼さん



おおいし るか  
大石 琉香さん

## 鳥栖市放課後児童クラブ運営協議会(なかよし会)整備事業とは？

増加する利用申請に対応した留守家庭児童の居場所を確保するため、施設の新設や改修などを行うものです。

### 放課後児童クラブ整備事業

【文教厚生常任委員会】

**問** 鳥栖市放課後児童クラブ運営協議会(なかよし会)の施設は今後どのように整備されていくのか？

**答** 待機児童の解消を図るため、麓小学校なかよし会に2クラス施設を新設します。また、施設の長寿命化及び改善を図るため、鳥栖北小学校なかよし会1クラス及び旭小学校なかよし会1クラスを改修し、基里小学校なかよし会1クラスを令和6年度に改修するための実施設計を行います。

**問** 施設の新設や改修をすることで、待機児童解消にどのようにつながっていくのか？

**答** 今年度、鳥栖北小学校なかよし会、鳥栖小学校なかよし会、麓小学校なかよし会を新設することにより、合わせて110名程度の受入れが増える見込みです。まずは、通年の3年生までの受入れを目指しておりますが、将来的には6年生まで受入れをしていくことを目指すべきだと考えております。

【事業費：1億3,166万9千円】

## 歴史・文化交流発信施設整備事業とは？

鳥栖の歴史と文化を分かりやすく紹介するミニミュージアムを整備するものです。

### 歴史・文化交流発信施設整備事業

【文教厚生常任委員会】

**問** 事業の目的は？

**答** 鳥栖の歴史・文化の魅力に触れる施設を、利便性・集客性の高いサンメッセ鳥栖に設置することで、鳥栖を知るためのきっかけづくりの場とします。それとともに、勝尾城筑紫氏遺跡をはじめとする歴史的文化資産の情報を市内の観光資源としてアピールすることを目的としています。



ミニミュージアム予定図

**問** どのような施設ができるのか？

**答** サンメッセ鳥栖1階のフロアを一部改修して出土遺物などの実物資料や模型等を効果的に展示するために展示棚やパネルなどを設置します。また、プロジェクションマッピングや映像ディスプレイ、説明パネルを使用して鳥栖の歴史と文化財を分かりやすく紹介する歴史・文化交流発信施設(ミニミュージアム)をつくります。

【事業費：3,300万円】



たけもと ことろ  
嶽本 心さん



さとう れおな  
佐藤 礼央奈さん



さとう ななみ  
佐藤 菜々美さん



くろだ ゆい  
黒田 結衣さん



くによし みう  
國吉 望生さん





今回は17人の議員が一般質問を行いました。

# ココが聞きたい！一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等についてたずねるものです。

## テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し議員が自由に決め、事前に通告しています。

## 制限時間は60分

1議員の制限時間は、市執行部からの答弁も含め、60分です。

## ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。議場に傍聴にお越しの際にもお渡しします。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。



**問** 人口10万人構想には線引き廃止は有効な手段だと思つが市長の見解は。

**答** 鳥栖駅周辺の東西道路の連携については、本市における長年の懸案事項であり、非常に重要な課題であります。また、鳥栖駅周辺の整備手法に影響されるため、簡単には解決できない難しい課題であると考えております。

**問** 東口設置もいいが、鳥栖駅周辺の整備手法を早急に決定すべきでは。線路を上げる連続立体交差化の整備手法案を残したままでは、高橋は何十年も手付かずの状態になるのではないか。

**答** 議員ご提案の線引き廃止も見直しの方法のひとつに考えられますが、まずは、地区計画制度の運用により、効果的な土地利用が図られるものと考えておりますので、その状況を注視して参りたいと考えております。このほかの質問◆待機児童・いじめ・不登校対策／高年齢者の移動手段／山浦S-C／渋滞緩和対策について

鳥栖駅は線路を上げない決断を



西依義規議員  
新風クラブ



**問** 安全で安心な生活を送るため歩道の環境整備をどのように進めていくのか。

**答** 障害者は元より、すべての市民が利用しやすい道路環境の維持・管理に努めるため、「視覚障害者誘導用ブロックの点検や補修」「歩道の段差解消」など、必要な安全対策を進めてまいります。

**問** 市民から整備を要望する声を聞く、健康スポーツセンターについて市長はどのようにお考えか。

**答** 現在、市民公園全体の在り方を検討している状況です。それを踏まえ、市民公園のあるべき機能を含め市民公園全体の在り

これからの鳥栖市

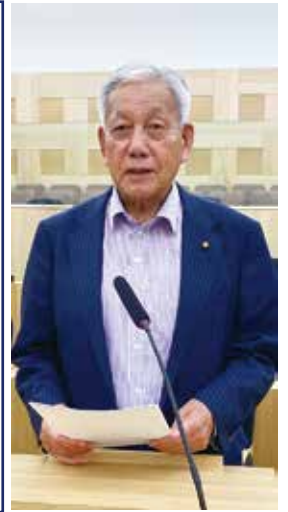


田村弘子議員  
立憲民主党議員団



方について、方向性をお示ししてまいりたいと考えております。このほかの質問◆放課後児童クラブ支援室

インクルーシブ教育の現状



久保山日出男議員  
自民党緑政会



**問** 鳥栖市のインクルーシブ教育について、インクルーシブ教育推進係設置後の変化について、鳥栖市の考えるインクルーシブ教育について問う。

**答** 令和2年11月にインクルーシブ教育推進係を新設。令和3年度に小中学校における校内・教室内の環境づくり事例集を作成し、研修会を通じて各校に実践を周知した。令和4年度から「特別支援教育相談員」を配置した。「にじいろ相談室」による相談支援により、増加する保護者の悩みを丁寧を受け止め、教育につなぐ切れ目ない支援の充実を図っている。一人一人の



「十分な学びが保障されることを前提に『共に学ぶ』を本市のインクルーシブ教育とし、その推進に努めている。すべての子どもたちが、安心して共に学び、共に成長できる体制づくりに向け、教育環境の整備を計画的に進めている。このほかの質問◆給食異物混入について

高齢者の移動支援は



中川原豊志議員  
自民党鳥和会



**問** 先の市長選挙において、市長は、運転免許証を返納された高齢者の移動支援として、タクシー代の補助を公約に掲げられていましたが、この公約についてどう検討されているか伺います。

**答** 新たな乗車券や割引券の交付といった方法や、既存の事業を活用するなど様々な方法が考えられるので、運転免許証を返納された高齢者の移動手段に対する不安解消に繋がる検討をしてみたいです。



円分のバスチケットが1,500円で購入できる制度があります。この高齢者福祉乗車券をタクシーに活用できないでしょうか？

**問** 市長公約に健康スポーツセンター建設を掲げなかったのは、センター建設に疑問があると考えたからか。

**答** センターについてはするとかしないとか言ったことはない。テーマとして取り上げなかった。

健康スポーツセンターについて



尼寺省悟議員  
日本共産党議員団



**問** 前回と同じ答えだ。関係機関と協議するというが、市の基本的な考えを示さないと前には進まないのでは、どうするのか。

**答** できるだけ早く方向性を示したい。このほかの質問◆市長公約について／鳥栖駅東口の設置について／マイナンバー・マイナ保険証について

**問** 3月議会でセンター建設の考えがあるかどうか質問した。「市民公園のあるべき機能も含め公園全体の在り方について検討する」として明言されなかった。あれから数か月だが、検討の結果は。

**答** 関係機関との協議を踏まえ、できるだけ早く方向性を出したい。





生きる希望



飛松妙子議員  
公明党



**問** 带状疱疹に関する情報をHPやSNSを活用して周知することへの見解は。

**答** 带状疱疹は50歳以上で発症頻度が高まり3人に1人が経験する。市のHPで発症予防に努める。

**問** 視覚障がい者支援に、災害リスクを地図上に表示する『重なるハザードマップ』の活用への考えは。

**答** 音声読み上げソフトに対応した『重なるハザードマップ』がウェブサイトで公開され、本市の洪水や土砂災害に関するハザードマップの情報も確認できる。当サイトの利用を促進する。

**問** グルコーストラ

ンスポーター1欠損症は、生まれつき遺伝子に異常があり食事療法以外に治療法が無い。支援も無い。食費等への補助の見解は。

**答** 食費等への補助は考えていない。

**問** 身体障がい者が自動車学校に改造車を持ち込む場合の改造車を借りる費用を市が支援できないか。

**答** 運転免許証取得費用の支援拡充は考えていない。



インクルーシブ社会を教育から



牧瀬昭子議員  
彩りの会



**問** 「共に学び成長する子ども条例」が2019年10月に施行されて4年目。鳥栖市民に対するインクルーシブ教育の意義は。またその啓発をどのように行なっているか。

**答** 様々な子ども達で、1つの教室の中で、困り感がなく、互いを尊重しあって、当たり前のこととして生活していくことがインクルーシブ教育の目指すところであると考えております。毎年6月に各小中学校で行います「鳥栖市教育の日」の授業参観においても、特別支援学級だけでなく通常学級の中で、多様な子ども達が共に学び、共に生活する様子

を見ていただくことから、インクルーシブ教育への理解が深まるものと考えます。また、今年度新たな試みとして、市内小中学校保護者、教職員対象の発達障害についての講演会を行いました。インクルーシブ教育は、インクルーシブ社会の基礎であり、その実現のためには学校だけでなく社会全体での取組が必要であると考えております。



講演会の様子

自転車ヘルメット努力義務化



藤田昌隆議員  
新風クラブ



**問** 本年4月より自転車乗用時にヘルメット着用の努力義務化と、道路交通法が改正された。

①現在自転車通学している児童数、事故件数、現在小中学生に対する補助金額②全国では、愛媛・兵庫・千葉・三重県などがヘルメット補助金対応をしている。佐賀県内では江北町が全町民に対し、1人2000円を上限に購入費助成をすると6月議会に計上すること。

鳥栖市の高校生以上に對する補助制度の検討は。また、警察、学校、交通指導員さんとの連携、モデル地区の立ち上げは。

**答** ①通学児童数は

小学生12名、中学生950名、事故件数は過去5年で40件、現在小中学生ヘルメット補助金は購入費の半分②高校生以上の補助は今後調査する。連携は交通指導員研修会等で行っている。出前講座などで周知を行う。

このほかの質問◆新庁舎防火防災・気づきについて



**答** 陸上競技場屋根の全体的な改修にしたい。



陸上競技場

**陸上競技場屋根の改修を！**



小石弘和議員  
自民党鳥和会



**問** 令和6年に開催される国スポに向けて、陸上競技場が整備されたが、観覧席の屋根は老朽化したままで、大変残念な思いである。早急に屋根改修にも取り組んでいただき、鳥栖市で国スポが開催されて良かったと思ってもらえるようにしていただきたい。市長もスポーツ観戦の充実を公約に掲げられている。また、国スポ開催ということで、国の交付金が重点配分されているということも伺っている。この機を逃さず整備していただくよう、是非ともお願いしたい。

ついでに、観覧席シートの改修などと併せて、計画的に実施していきたいと考えており、できる限り早く実現できるように努力していく。なお、老朽化が著しい部分については、前倒して行うことも検討していきたい。

このほかの質問 ◆田代大官町・萱方線整備事業の進捗について / スポーツグラウンドの夜間照明施設の充実について / その他2項目

**英語教育について**



野下泰弘議員  
立憲民主党議員団



**問** 子どもたちに英語の必要性(学びに向かう力)をどうやって感じてもらうか。大変重要な観点で、将来は今以上に多文化共生の社会であることを理解させる必要がある。

**答** 鳥栖市独自の補助金を出すことはできないのか。考えておりません。

**問** 鳥栖市独自の補助金を出すことはできないのか。考えておりません。

**答** このほかの質問 ◆ツイツ市の交流事業について / 友好交流都市を今後増やしていく考えについて / 三者協定について

**問** 留学やホームステイについて、プランや助成について。

**答** 公的なものについては、今年度は佐賀県主催の韓国での英語キャンプが県内中学生を対象に企画されており、費用は2万円程度です。また、

県の助成事業も実施されており、留学に対して20万円、研修に対して10万円の助成が行われております。

**防災拠点となる新庁舎について**



緒方俊之議員  
自民党緑政会



**問** 近年頻発する豪雨災害や、自然災害において、新庁舎に平時より危機管理体制を整え有事の際に的確に初動対応できる専門知識を有した自衛隊OBを登用してはどうか。

**答** 「地域防災マネージャー」を取得している退職自衛官をフルタイムで雇用した場合、経費の一部が特別交付税の対象となりません。危機管理能力向上の為、自衛隊OB等の採用について前向きに検討を進めてまいりたいと考えております。

**問** ①鳥栖市ミニバス基里地区線の見直しについて、曽根崎西交差点から南に延伸するような路線を見直すことはできないのか

**答** ①公共交通網形成計画において比較的高齢者の多い区域があることを課題としております。提案いただいた延伸ルートは、課題の解決に繋がるものと考えております。②環境負担を減らすことや、消灯後も瞬時に再点灯が可能であることなどメリットも多い。検討を行ってまいります。

**問** ①鳥栖市ミニバス基里地区線の見直しについて、曽根崎西交差点から南に延伸するような路線を見直すことはできないのか

**答** ①公共交通網形成計画において比較的高齢者の多い区域があることを課題としております。提案いただいた延伸ルートは、課題の解決に繋がるものと考えております。②環境負担を減らすことや、消灯後も瞬時に再点灯が可能であることなどメリットも多い。検討を行ってまいります。

**問** ①鳥栖市ミニバス基里地区線の見直しについて、曽根崎西交差点から南に延伸するような路線を見直すことはできないのか

**答** ①公共交通網形成計画において比較的高齢者の多い区域があることを課題としております。提案いただいた延伸ルートは、課題の解決に繋がるものと考えております。②環境負担を減らすことや、消灯後も瞬時に再点灯が可能であることなどメリットも多い。検討を行ってまいります。



ミニバス





都市と農業との共生を目指して

江副康成議員  
自民党鳥和会



**問** 鳥栖市の都市計画では今後農地が減少していくものと考えられるが、農業者が意欲を持って農業に取り組むには、市が高収益作物の生産や農作業の負担軽減に対して支援をする必要があるのでは。

**答** 農地の維持管理や地域の環境保全のため、農地の畦畔やのり面の草刈は重要な作業である。議員御案内の鹿児島県南大隅町など、作業効率の向上や負担軽減のためラジコン草刈機を導入する自治体の例も参考にして、本市でもラジコン草刈機の導入につき調査・研究してまいりたい。

**問** 環境保全と省力化のため、ラジコ

**答** 農業の収益性を高めていくためには、農地の効率的な利用が必要であると考えられており、従来の米・麦・大豆を中心とした土地利用型農業から園芸農業への転換に対する支援や、スマート農業の導入による農作業の効率化へつながる施策が有効である。



上から下へ田水を流す「田越しかんがい」

**問** 市長公約の、行政の責任として

**答** 儀徳町市民庭球場の夜間照明LED化整備計画について伺う。また、街路灯を一括LED化した場合の効果について伺う。

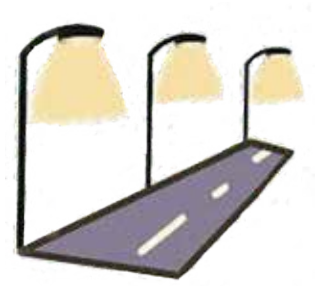
**問** 公共施設LED化計画の必要性

**答** 儀徳町市民庭球場のLED化の必要性は十分認識しており、具体的な整備時期について協議を進めたいと考えております。次に、街路灯は設置から15年以上経過しており、照明器具の改修が必要と考えています。昨年度より、リース契約、ESCO事業の調査を行い、一括LED化を行った場合、年間1500万円の削減効果が認められました。



公共施設LED化計画の必要性

伊藤克也議員  
新風クラブ



**答** 公共施設LED化については「第2次鳥栖市地球温暖化対策実行計画」の1つの柱ですので、各所管課において、引き続き検討・実施していくものと考えております。このほかの質問◆佐賀県立大学誘致について

**問** 加藤田町入口の信号機設置時期は

**答** 鳥栖警察署へ確認したところ、「信号機設置時期については、信号機設置の要件に沿った環境整備の進捗を踏まえて判断する。」との回答があった。市としては、市で実施すべき対策を着実に進めるとともに、引き続き関係機関への働きかけを行っていく。

**問** 加藤田町入口の交差点改良工事が進んでいる。今定例会にも照明灯設置などの予算が計上されている。環境整備が完了すれば、いよいよ信号機設置となるわけだが、設置時期はいつ頃になるのか。関係者からの情報では信号機設置のための予算はすでに令和5年度予算に計上されているとのこと。あとは鳥栖市が環境整備を一日も早く終え、来年3月までに信号機が設置できるようにすることに尽きるところか。

**答** 加藤田町入口の交差点改良工事が進んでいる。今定例会にも照明灯設置などの予算が計上されている。環境整備が完了すれば、いよいよ信号機設置となるわけだが、設置時期はいつ頃になるのか。関係者からの情報では信号機設置のための予算はすでに令和5年度予算に計上されているとのこと。あとは鳥栖市が環境整備を一日も早く終え、来年3月までに信号機が設置できるようにすることに尽きるところか。



加藤田町入口の信号機設置時期は

成富牧男議員  
日本共産党議員団



「環境整備」が進む 工事現場

夢と希望ある鳥栖市に



池田利幸議員  
公明党



**問** 中学部活動の地域移行の検討に際し、サガン鳥栖や久光スプリングス等のプロスポーツチームも含めた地域との連携への見解は？

**答** サガン鳥栖・久光スプリングス、両クラブの持つ様々なノウハウを地域に還元していただくよう連携して参りたい。

**問** 基里南部地区農地34ヘクタールについて、地権者だけでなく、営農者の意見も聞き色々な立場の方々の調整を図るべきでは？

**答** 商工振興課だけでなく農林課も連携協力しながら耕作者の方のご意見を伺っ

てまいりたい。なお、個別権利者ごとの説明会の開催は、今後選定された民間事業者とも協議させていただきたい。

**問** のら猫の避妊・去勢手術に係る助成制度が絶対的に必要だと思うが見解は？

**答** 地域猫活動を継続して推進していくよう、支援の在り方について、近隣自治体の状況を調査・研究し、検討して参りたい。



こども家庭庁・こども基本法



永江ゆき議員  
彩りの会



**問** こども基本法第3条子どもの意見表明権を学校現場などで実施するには何が必要なのか。

**答** 子どもの意見表明を子どもの権利として捉え、確保していく事が重要であり、そのためにはこども基本法の周知や、教職員の意識改革及び児童生徒の育成を図っていく必要があると考えている。教育委員会としても学校教育課が主催する管理職研修会や各種研究会を通じて法の周知に努め、子ども達が意見を表明しやすい学校や学級の雰囲気醸成したいと考えている。

**問** 子ども若者に対し鳥栖市の組織機

構が見直されていない様だが、国で言うことも家庭庁の役割はどことが担うのか。

**答** 社会情勢における各種プロジェクトや制度改正に合わせ、適宜組織機構の見直しを行ってきたところである。こども家庭庁が4月から施行されてきたが、今後プロジェクトや制度改正等により必要に応じ見直しを図る。



みなし公用車使用の職員負担



和田晴美議員  
新風クラブ



**問** 公用車の無い施設の業務では、全職員の私有車を「みなし公用車」として使用している。それに支給する負担金は燃料費程度であり、車両管理費などが含まれていない。また、事故を起こした場合「公用車を使用した場合」は市の保証があるのに対し、「私有車を使用した場合」では職員の保険を使用し職員への負担は大きい。現在「ほぼ毎日車両を使用している」など業務の頻度や職員への負担を考えると公用車の設置は必要と考えるがどうか。

**答** アンケート、使用頻度など検証し、公用車の導入を適宜判断する。

**問** 物価高騰支援とした第三弾「とちちゃんPAY」が始まるが、これまで「また実施してほしい」など評判もよく、今後このシステムを活用した健康診断チケットなど市民も楽しみながらDX事業を進めてほしいが検討できないものか。

**答** 令和7年度までに基盤を整え、ニーズを踏まえ民間企業との連携も検討していく。





# 行政視察を行いました！

今後の活動に活かしていきます！



建設経済常任委員会…5月16日～18日（福島県南相馬市、福島県いわき市、埼玉県鶴ヶ島市）

文教厚生常任委員会…5月16日～18日（大阪府茨木市、滋賀県守山市、大阪府箕面市）

## 建設経済常任委員会 行政視察

### ① 福島県南相馬市 福島ロボットテストフィールド

68ヘクタールの事業用地を南相馬市が造成し、50ヘクタールの福島ロボットテストフィールドを福島県が国家プロジェクトという位置づけで事業運営されており、インフラや災害現場などでの実際の使用環境を再現し、陸・海・空ロボットナショナルセンターとしての役割を担っています。

実証実験から得たデータに基づき、研究棟で日々研鑽された試作ロボットを本番さながらのテストフィールドの6階建て研究棟屋上から見渡すことができました。

「福島復興なくして日本の再生なし」東日本大震災や原子力災害を乗り越えた先に見える、次なる堅牢な社会インフラがここから確実に前進されることを願う視察となりました。



### ② 福島県いわき市 いわき版MaaS推進プロジェクトについて

MaaS(Mobility as a Service)とは、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ、検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものです。

都市部に限らず、中山間地などへもその対象を広げ、観光、おつかい(日常生活)、行政MaaSを主な取組として、着実に前進・課題解決されていることを確認しました。



視察の様子

### ③ 埼玉県鶴ヶ島市 つるバス・つるワゴンについて

主な特長

- ①乗継：乗継券を使い、追加料金なく目的地まで行くことができるケースあり。
- ②マイ時刻表：市民一人一人が、分かり易い時刻表を作成できる。
- ③隣接市との相互利用：鶴ヶ島市特別乗車券があれば、坂戸市民バスを利用できる。
- ④バスロケーションシステム：つるバス・つるワゴンの走行位置をリアルタイムで確認できる。
- ⑤つるワゴン降車フリー：停留所以外の安全な指定場所で降車できる。
- ⑥つるワゴン続行便：満車で乗れない時はタクシーが手配される。

市内ほぼ住宅集積地で、効率的な地域公共交通網が組まれています。

きめ細かな具体的な取組と課題解決に大変示唆に富むお話が聞けました。



つるワゴン

# 文教厚生常任委員会 行政視察

## ①大阪府茨木市

### 子育て支援について

生きづらさを抱えている子どもや若者を複数の支援者が色々な角度から見守ることが出来る体制づくりをめざし、「困りがないまち」ではなく、「困っても大丈夫なまち」を目標に、大阪府から引き継いだひきこもり支援事業や、中学生から39歳までの子どもや若者とその家族を対象にした「しんどいを伝えにくい子ども」が来所しやすい空間を提供するためのユースプラザの取組、ひきこもり・不登校の相談支援を行う、子ども若者自立支援センター「くろす」の取組、子ども食堂への報償金などを実施。

また、本年11月には、プラネタリウムや図書館など多彩な機能が入る7階建ての子育て複合施設「おにクル」がオープン。各種健診を行う診察室や一時保育室も設置され、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援や各相談窓口をワンストップで提供できるようになります。

## ②滋賀県守山市

### 守山市立図書館

本が好きと言える市民であふれ、より広く深く読書に関わることができる「読書日本一のまちづくり」に取り組んでおられ、平成30年11月に「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」をコンセプトに、これまでにない文化・芸術の拠点施設として、赤ちゃんから高齢者までが市民活動を十分に行うことができる広いスペースが一体となった図書館に改築されました。

青少年、子育て世代をはじめ、幅広い世代の市民の意見を反映し、多くの皆様が利用され、来館者数は月平均3万6千人（人口は約8万5千人）。小中学校や高校、保育園、地域、団体への利用啓発と連携、利用者に読書を楽しんでいただく維持管理など、常に最良のかたちを市民の声を聞きながら模索されており、多くの市民に利用していただける図書館となるよう努めておられました。



## ③大阪府箕面市

### プロスポーツチームとのスポーツ推進施策について

「みどり豊かで住み続けたい、子育て・教育日本一のまちづくり」を果たすため、スポーツを通じた健康増進・健康寿命の延伸に取り組んでおられました。「する」スポーツの参画人口拡大策として、ラジオ体操・週末滝道ウォーキングを実施。ラジオ体操の参加回数に応じ、市のPRキャラクター「滝ノ道ゆずる」と「モミジヌ」を用いた缶バッジと交換することができ、大変好評であるとのこと。

また、プロスポーツチームとの協働により、バレーボールチームのサントリーサンバースと包括連携協定を締結し、ふるさと納税の返礼品にチームのサポート体験プラン等を設定。その他にも、大阪エヴェッサ（バスケットボール）、ガンバ大阪（サッカー）、オリックス・バファローズ（野球）と市民応援デーの開催やイベントへの協賛協力を行うなど、ユニークな発想、アイデアを実現させる行動力があり、とても活き活きと輝いていました。



①大阪府茨木市  
「おにクルイメージ図」



②滋賀県守山市  
「守山市立図書館外観」

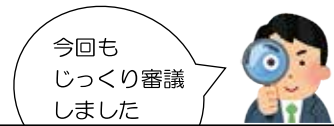


③大阪府箕面市  
「ラジオ体操コラボ缶バッジ」



# 議案の審議結果

■全会一致（全員賛成）で可決されたもの



		件名	
4月臨時会	市	令和5年度 補正予算 一般会計	
		ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正 [ひとり親家庭等の医療費の助成について、条例を改正するもの]	
		専決処分事項の承認（税条例の一部改正） [ 地方税法等の一部改正に伴い、専決処分したもの ]	
6月	長 提 出 会	令和5年度 補正予算 一般会計、産業団地造成特別会計、下水道事業会計	
		市税条例の一部改正 [ 地方税法等の一部改正に伴い、条例を改正するもの ]	
		印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正 [ 電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、多機能端末機による印鑑登録証明書の交付に係る規定を整備するもの ]	
		財産（土地）の処分 [ 新産業集積エリア整備事業用地の一部を処分することについて、市議会の議決を求めるもの ]	
		農業委員会委員の任命（11件） [ 天本純子氏、永淵久雄氏、篠原浩二氏、黒田和彦氏、豊増義治氏、松雪昭俊氏、酒井恵美氏、佐藤幸信氏、松隈清志氏、久富正ノ介氏、田代英毅氏 ]	
		工事請負契約の締結 [ 新庁舎整備事業旧北別館・東別館・旧庁舎解体工事の請負契約を締結することについて、市議会の議決を求めるもの ]	
		工事請負契約の締結 [ 旭小学校屋内運動場大規模改造工事（建築工事）の請負契約を締結することについて、市議会の議決を求めるもの ]	
		財産（陸上競技場第4種ライト公認必備用器具（競技用受注品））の取得 [ 陸上競技場第4種ライト公認必備用器具（競技用受注品）を取得することについて、市議会の議決を求めるもの ]	
		市議会委員会条例の一部改正 [ 市の組織機構の見直しに伴い、条例を改正するもの ]	
		議員提出	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書
議員提出	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書		

■賛否が分かれたもの・棄権があったもの

件名	議員名																	議決結果					
	野下泰弘	田村弘子	和田晴美	永江ゆき	牧瀬昭子	池田利幸	緒方俊之	樋口伸一郎	江副康成	中川原豊志	中村直人	尼寺省悟	成富牧男	藤田昌隆	伊藤克也	西依義規	飛松妙子		久保山日出男	森山林	齊藤正治	小石弘和	
部設置条例の一部改正 [ 組織機構の見直しに伴い、条例を改正するもの ]	●	—	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
地方財政の充実・強化に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○ = 賛成 ● = 反対 — = 棄権 ※通常、議長（松隈清之）は表決には参加しませんが、「部設置条例の一部改正」は可否同数のため、議長裁決により、可決となりました。

意見書	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	提出：鳥和、緑政、公明、彩り	※国会及び関係行政庁に送付しました
	地方財政の充実・強化に関する意見書	提出：立憲、共産、彩り	
	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	提出：立憲、共産、彩り	

陳情	要望書 鳥栖市建設組合 会長 栗山清規氏
	幼稚園教諭に対する住宅手当補助に関する要望書 鳥栖市私立幼稚園連合会 会長 菅原真爾氏

上記の陳情については、各常任委員会で協議が行われました

# 議場オープニング記念事業・議会報告会を行います

《1部》中学生が議場にやってきました!

## 中学生スピーチ (鳥栖市の未来に望むこと)

\*傍聴は自由にご参加ください。

《2部》あなたの声をきかせてください!!

## オープン the 議会2023 (議会報告会&ワークショップ)

\*参加申込みは不要です。ぜひご参加ください。

【日時】 手話通訳・託児(要申込み)あります

2023年 **10月14日(土)**

《1部》 13:30~14:30

《2部》 14:45~16:00(終了予定)  
(受付14:30~)

【場所】 鳥栖市役所 新庁舎

3階議場ほか

## イラスト紹介

本号の表紙イラストは、鳥栖商業高校美術部のみなさんに「鳥栖の好きなおとこ」をテーマにご協力いただきました。表紙1作品と、25作品を4ページ、5ページ、6ページ、16ページ(本ページ)に掲載しています。たくさんのご応募ありがとうございました。



ちよだ かのん  
千代田 花音さん



なかむら かほ  
中村 佳歩さん



なかむら げんと  
中村 絃仁さん



はなだ りさ  
花田 里紗さん



ふかほり ももか  
深堀 百花さん



ふじた さやか  
藤田 紗矢香さん



ほり ゆいな  
堀 結奈さん



まつお えりか  
松尾 恵里佳さん



まつゆき あきさ  
松雪 日咲さん



わたなべ かすみ  
渡邊 圭純さん

## 9月定例会 (予定)

※日程は都合により変更となる場合があります

日	月	火	水	木	金	土
					9/1 本会議 (提案説明)	2
3	4	5	6	7	8 本会議 (一般質問)	9
10	11 本会議 (一般質問)	12	13	14 本会議 (質疑)	15 委員会	16
17	18 敬老の日	19 委員会	20	21 本会議 (採決等)	22	23 秋分の日
24	25	26	27	28 本会議 (決算質疑)	29 委員会 (決算)	30
10/1	2 委員会 (決算)	3	4	5 本会議 (決算採決等)	6	

### あとかぎ

新庁舎となつての初めての市議会定例会が6月5日から23日まで開催されました▼明るく広々とした議事堂で、議員17名が一般質問を行い、市長、教育長、各部長が、真新しい席で活発な意見を交わしました▼また、傍聴席も明るく、バリアフリー化されていて多くの方がお見えになりました▼これから、この議事堂において、市民の生活の向上のため、様々な議論を重ねていきます▼是非多くの方の傍聴をお願いいたします。

(広報広聴委員 中川原豊志)

発行：鳥栖市議会 編集：広報広聴委員会  
〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町 1118 番地  
TEL 0942-85-3525 FAX 0942-85-3526  
e-mail : gikai@city.tosu.lg.jp